

## <本年度会長テーマ> 『原点回帰』

例会日／毎週木曜日  
会長／八條 範彦

例会場／リーガロイヤルホテル広島  
幹事／西丸 洋平

Vol.558

2018年3月1日(木) 第878回  
3階「宮島の間」

## 「創立19周年記念夜間例会」 広島安佐ローターリークラブ

### 会長時間

皆さん今晚は。本日は我々広島安佐RCの19周年記念夜間例会に、広島北RC東会長、越智幹事、広島陵北RC古谷会長、村上幹事、お忙しい中、ご出席賜りありがとうございます。

さて先日、冬季オリンピックが終了しましたが、期待通り活躍された選手、期待以上の活躍をされた選手、予想外に良かった選手、そうでなかった選手、強い人が勝つのか、勝った人が強いのか、タイムを競い、順位を競い、様々なドラマがありました。また、表には出ていない水面下でのドラマもあったようです。

何れにいたしましても、想像を絶する努力をされた選手全員と支えておられる皆さんに拍手を送りたいと思います。我々とはかけ離れた世界ではございますが、我々も出来るだけの活動をしたと思いますので、これまで同様、北RC、陵北RCの皆さん方のご指導をよろしく願います。

本日は限られた時間ではございますが、ごゆっくりとお過ごしいただきたいと思います。

3RCと本日ご出席の皆さん方の今後益々の充実とご活躍をご祈念申し上げまして、開会のご挨拶とさせていただきます。

3月1日夜、リーガロイヤルホテル広島「宮島の間」で、安佐クラブの19周年を祝う夜間例会を行いました。

大親クラブの広島北RC東正治会長、親クラブの広島陵北RC古谷幸一会長など両クラブの会長・幹事をお招きして行いました。

会では八條会長が安佐クラブの歴史を紐解き、引き続き両先輩クラブとの良好な関係を持ち、来年の20周年を迎えたいと挨拶しました。

広島北の東会長は「三クラブが一堂に会するのは1月の合同夜間例会です。この会は安佐クラブが出来た翌年から始まり、一時中断があったもののこの8年間続いています。引き続きこの絆を大事にしていきましょう」と。陵北クラブの古谷会長も「他クラブから見ると三クラブの仲の良いのが羨ましいそうです」とそれぞれ祝いの言葉を頂きました。

今回は記念例会ということでハーブ演奏が入りました。奏者は宮内邦枝さん。今回壇上に据えられたのはハーブの中でも最も大きいグランドハーブ。47本の弦と半音をつくる7つのペダルを巧みに操作しながら我々に馴染み深いラブミーテンダー、オズの魔法使いのテーマ、エブタイドそして三月には必ず弾くというフクシマ復興支援の曲「花は咲く」を演奏してくれました。

因みにこのハーブ、総重量は37キロ、コロが付いており、引いて移動するそうです。

宮内さんは安佐の佐藤恭子会員のエリザベト音大の教え子だそうで、「久しぶりに先生の前で演奏するので緊張します」と言って弾いてくれました。

例会は皆が輪になり「手に手つないで」の歌で締めました。

来年は20周年の記念すべき年になります。

次年度の石丸会長のもと準備に取り掛かることとなります。



本日のプログラム

「創立19周年記念夜間例会」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ガバナー月信とロータリーの友を配布しております。ご一読下さい。

2. お知らせ

- ・3月11日に行われる2017～2018年度RI第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティングのプログラムを参加者の方に配布しております。

(ご参加できない方も必要であればお声掛けください)



2018年3月8日(木) 第879回  
3階「安芸の間」

会長時間



皆さんこんにちは、どうぞごゆっくりお過ごし  
いただきたいと思います。

先週の19周年記念夜間例会ではお世話になりました。ハーブ演奏の方が、佐藤先生を見て恐縮されていたように感じましたが、過去に熱心な指導をされたのかと思いました。

本日は、慈光園の常務理事・総括園長 藤井様にお越しいただきました。広島市の担当局からも非常に信頼のある施設で、地域包括支援センターもこちらの施設の中で活動されています。社会福祉法人として施設の運営は勿論ですが、地域福祉の為にご尽力をいただいております。

オーナーで有りながらもご自身が先頭に立って、慈光園の為に、地域の為に、また本市の社会福祉法人全体の為に忙しい日々を過ごしておられます。

本日は、皆さん方の将来の事も頭に入れていただき、お話を聞いて頂きたいと思っております。そうは言っても将来、お世話にならなくても良い生活していただきますようお願い会長時間とさせていただきます。

**石丸会員**

**「ポール・ハリス・フェロー」  
国際ロータリーより表彰されました**



## 「地域包括ケアシステム について思うこと」

社会福祉法人慈光会慈光園  
常務理事 総括園長

藤井 紀子 様



藤井園長は大学卒業後、一貫して社会福祉の仕事をしてこられており、昭和61年に慈光園の施設長に就かれて以降、広島市の老人福祉施設連盟会長や社会福祉協議会の理事などとして高齢者問題に取り組んでこられています。

今回は厚生労働省が重点施策としている「地域包括ケアシステム」についての解説と共に高齢社会における地域社会の役割についてわかりやすく話してもらいました。

「地域包括ケアシステム」とは、高齢になってもできるだけ住み慣れたところで生活を送りたいというお年寄りの願いを叶えてあげる為のシステム作り

長寿社会を迎え、終末期になると一番の問題が「どこに住むか？」ということ。長年住み慣れた「自宅」で最期を迎えるのが一番良いことだが、現実には次のような理由で難しくなっている。

急速に進む少子高齢化社会、かつての日本は大家族主義で親→子→孫が一体となって助け合ってきたが、それも高度経済成長時代以降、家族形態が核家族（親+子供）から最終的に孤、一人になる時代になっている。つまり、子どもは成人した後は実家にすぐには駆け付けることのできないところで生活基盤を築いているケースが多い。

地域のコミュニティの希薄化、かつては「向こう三軒両隣」といわれるように同一地域に住む人は皆顔見知り。何か問題が起きればお互いが助け合ってきたのです。ところが最近は町内会への加入率が年々1%単位で減少。さらには「近隣と関わりたくない人」が増えてきています。

元気なうちは自分一人で生きていけると思っ  
ても後期高齢者と言われる世代に突入する  
と健康上問題を抱える人が増えてくる。広島市  
のデータで見ると男性の平均寿命は79.93歳、  
女性は86.86歳ですが、「自分のことは自分で  
できる」、所謂健康寿命は男性が69.96歳。女  
性が72.19歳。つまり、10年から14年は介護支  
援を受けなくてはならない状況に陥っている  
ということです。

特にこれから増えると言われている「認知  
症」、これは介助なしには生活していくことが  
難しいと言われています。

高齢者の不安を抱えるこうした時期を支えて  
いくのが「地域包括ケアシステム」です。

現在広島市の場合、2中学校学区に1か所、41か  
所にセンターを設けています。

包括システムでは「医療」「介護」「予防」  
「住まい」「生活支援」の面で地域社会が互い  
に助け合うことを目指します。

#### 地域包括ケアシステムについて思うこと

慈光会 藤井紀子

#### 1. 地域包括ケアシステムとは

例え、介護が必要な状態になっても住み慣  
れた場所で今までと同じような生活を送りたい  
と願っている多くの人がある。地域の再生とと  
もにそれを叶えようとするおおよそ中学校区単  
位での仕組みのこと。

#### 2. 地域包括ケアシステムがなぜ必要になったか

家族形態の変化（核家族化、遠方に住む子  
供など）や急速な少子高齢化と人口減少、更に  
地域コミュニティの希薄化が進んでいる。広島  
市の町内会加入率は毎年1%ずつ減少し、約1%  
になっている。

広島市においては平均寿命は全国平均より男  
女共長く、健康寿命（元気で生活できる間）は  
短い。この差となる10年以上を何らかの健康不  
安を抱えて生活している人があると思われる。

#### 3. 地域包括ケアシステムのめざすもの

元気なうちから近隣の人々とのつながりを  
保ち出来るボランティアなどで地域を支える役  
割を担い、自分に介護や見守りが必要になった  
ときにも出来るだけ住み慣れた所で、今度は支  
えられながら生活できるよう医療・介護、予防  
・住まい・生活支援が連携をとりながら適切に  
提供され、その人にとって自分らしいと思える  
生活環境を整えることをめざしている。

#### 4. 広島市の取り組み

広島市では地域包括ケアシステムをうまく  
機能させるために、第7期広島市高齢者施策推  
進プランや広島市における在宅医療及び在宅医  
療・介護連携の推進方策を策定し、それに沿っ  
た取り組みを進めている。



3月8日(木) 第 879 回

### 本日のプログラム

## 「地域包括ケアシステム について思うこと」 社会福祉法人慈光会慈光園 常務理事統括園長 藤井 紀子様

### 幹事報告

#### 1. BOX配布物

- ・お花見夜間例会のお知らせを配布しており  
ます。ご出欠の回答は、回覧にてお願い致  
します。

4月5日(木)18:30～ わたる



## ニコニコ箱

¥55,000 累計¥417,000

### 会員記念日 (3月)

☆お誕生日おめでとうございます。

- ・青木 幹丸会員 (S31. 3. 9)  
62才になります。相応の良い歳のとり方をしていけたらと思います。去年とうって変わって、サンフレ公式戦3連勝、今年が良い誕生日を迎えそうです。
- ・松岡 與吉会員 (S21. 3. 30)  
今年も迎えられました。今後ともよろしくお願いします。
- ・清家 俊一会員 (S26. 3. 30)

☆パートナーお誕生日おめでとうございます。

- ・青木 幹丸会員 (青木 信恵様: 21日)  
来月が結婚30周年となりますので、その時まとめて祝います。

☆結婚記念日おめでとうございます。

- ・森本 真治会員 (H16. 2. 4)
- ・大北 茂人会員 (S48. 3. 3)  
45年を迎えました。
- ・奥芝 隆会員 (S49. 3. 10)  
43回目です。ただただ感謝あるのみです。
- ・中村 富子会員 (H3. 3. 12)  
気が付くと26年です。私達2人が驚いています。

☆入会月おめでとうございます。

- ・八條 範彦会員 (1999. 3. 4 ご入会)
- ・谷 勝美会員 (1999. 3. 4 ご入会)  
引続きよろしく申し上げます。
- ・青木 幹丸会員 (1999. 3. 4 ご入会)  
同じ創立会員の浮田さんのむさし親睦コンペに参加し、賞品に焼肉等のお肉を頂きました。早速次の晩、我が家の食卓に昇りましたが、みなさまをお招きするほど量がありませんでしたので悪しからず。こんな時は、愛犬ひめも一切れドッグフードに混ぜてもらったりして、ほのぼの明るい青木家でした。

## RI第2710地区グループ6・7 インターシティミーティング 「ポリオ撲滅と米山奨学」 ～いま、私たちにできる事～

3月11日(日)リーガロイヤルホテル広島でグループ6・7の14ロータリーの会員が集まり、インターシティミーティングが行われました。今回は広島中央ロータリークラブがホストとなって行われたため、迫田勝明グループ7ガバナー補佐が開会の挨拶をして始まりました。

今回は2つの基調講演が組まれており、最初にWHOのアジア地区元事務局長の尾身茂さんが「アジアにおけるポリオ根絶について」と題して話をされました。

現在、ポリオ感染地域はアフガニスタンとパキスタンのみになっており、根絶まであと一歩のところまで来ていますが、「ゼロ」を達成、確認することは中々難しいこと、これまで国際ロータリークラブがポリオ撲滅に果たした役割は絶大なものがありますが、「ゼロ」達成まで引き続き支援をお願いしたい、と述べられました。

次いで元伊藤忠会長で駐中国大使を務められた丹羽宇一郎さんが「激動する国際情勢と日中関係のこれから」と題して講演、80歳近いご高齢にも拘らず、用意された椅子にも座ることもなく1時間を超えて熱く語られました。

冒頭人間はうそをつく動物であり、その歴史は繰り返す、特に公職にあるもの、トップはうそをついてはいけない、が実際は世界のトップが言っていることは全て真実を語っているかという疑わしい、それは全て自分の国が一番大事であるからとトランプのツイッターなどを取り上げて話をされました。

中国については習近平が・腐敗追放、・パンはペンより強し(経済成長)、・軍の掌握を掲げ権力基盤を固めてきた。特に経済面では2010年から20年で所得倍増の目標は現実味を帯びてきている。それは全ての数字に表れている。世界第二の大国になっていることは事実である。そういう国と如何に付き合うか? GDPなどの数字を見せながら暗に理由なく中国を嫌う風潮に釘を刺されました。

そして最後に、日本の若者が内向きになっていることを憂い、是非、今日お集りの方の会社の社員を海外に留学させてほしいと述べ、講演を締めくくられました。

この後、藤中ガバナーの講評、次期ガバナーの紹介が行われ、閉会の挨拶は安佐クラブ会員の奥芝隆グループ6ガバナー補佐が「今回の準備から今日まですべて広島中央の皆様の手になるものです。素晴らしいIMをやって頂いたことに感謝致します」と述べ会を閉めました。

会場を移しての懇親会では我がクラブの出席者が奥芝ガバナー補佐に「ご苦労様」とともに閉会の挨拶の素晴らしかったことを称賛し、慰労しました。ただ、今回、ガバナー補佐を出しているクラブでありながら出席者が10名に留まったことは出席したものとして残念な思いでした。

なお、ガバナー補佐クラブということで、事務局の三戸さん、それに2月に退職した金子さんも中央の事務局員坪倉さんの指揮のもと、IM運営を下支えしてくれたことを付記しておきます。

2018年3月15日(木) 第880回  
3階「安芸の間」

会長時間



皆さんこんにちは、どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

先日のIMへのご参加ありがとうございました。また、お疲れでございました。

尾身 茂さんの講演を聞き、ポリオ根絶にここまで活動された事に、ただただ驚かされました。

WHO憲章の全文に「健康とは、病気でないとか、弱ってないとかということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることを言います。」と定義されています。「精神的にも、社会的にも」を今一度考えなおす必要がある。また、生物兵器での争い事が起こらなければとも思われました。

丹羽 宇一郎さんの講演では、まずは公明正大であるべきで、海外の若者を受け入れるのも悪くはないが、日本の若者を海外に留学させる事業を考えるべきではないかと、思われました。現在国が進めている、働き方改革の中で、長時間労働の是正という事も言われていますが、確かに異常に残業が多いのは如何かと思いますが、主な著書の中に、「汗出せ、知恵出せ、もっと働け!」とありました。一度読んでみたいと思いますが、今一度、勉強も労働も見直す必要があるように思います。新たな取り組み(若者を海外に留学させる事業も含め)を考える時期に来ていますので、石丸次期会長主導の基、全員で前向きに取り組んで行けるようお願いいたしまして、会長時間とさせていただきます。

「導体メソッド  
～鍛えるから緩める～」  
整体院 冬馬 院長  
古川 祐樹 様



昔から「心・技・体」という言葉がありますが、導体協会では『体・技・心』と言い体を第一に考えています。体を整える技術とそれを活かす心が重要という考えです。これは文科省の『子どもの体力の現状と将来への影響』というコラムでも語られており、体を操作する能力の低下や体力の低下が気力や意欲と言った精神面の低下を招くと言われていています。そこで導体協会は体を鍛えるのではなく緩めて整える事を第一に考え、誰もができる簡単な方法である導体メソッドの普及活動に力を入れています。

その中で僕は『姿勢を整える』という事を第一に施術を行っています。ヒトの身体は姿勢が整うとパフォーマンスが最大限に発揮されると言われています。基本的に外傷や病変がなければ姿勢の改善ができればほとんどの症状が改善されると言っても過言じゃないと考えています。

まずは皆さんの生活の中に鍛えるではなく緩める、整えるという考えを取り入れて頂き、仕事に趣味にと健康な生活を送って頂く一助となればと考えます。





3月15日(木) 第 880 回

本日のプログラム

「導体メソッド  
～鍛えるから緩めるへ～」  
整体院 冬馬 院長  
古川 祐樹様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ 3月定例理事役員会議事録を配布しております。ご一読ください。
- ・ 比治山公園清掃事業のご案内を配布しております。ご出欠の回答は回覧にてお願い致します。4月21日(土)10:00～
- ・ 3月11日に開催されたIMに欠席された方へプログラムを配布しております。

2. お知らせ

- ・ 台湾東部地震に対する義捐金について、任意にてお1人1000円寄付のほど、よろしくお願します。
- ・ 4月29日に開催される広島14RC合同懇親ゴルフ大会について、申込みは締め切りました。



ニコニコ箱

¥27,000 累計¥444,000

☆奥芝 隆会員

先日のインターミーティング出席の皆様ありがとうございました。今年はグループ7の中央RCでしたが、グループ6の安佐RCを代表してのがバナー補佐仕事を皆さんの後押しで無事終わりました。あと3ヵ月がんばります。

☆谷 勝美会員

3月11日、IM参加の皆様ご苦勞様でした。奥芝がバナー補佐、閉会挨拶立派でした。お疲れ様でした。

会員記念日(3月)

☆お誕生日おめでとうございます。

- ・ 佐藤 恭子会員 (S20. 3. 2)

☆パートナーお誕生日おめでとうございます。

- ・ 山本 拓治会員 (山本 浩子様: 10日)

☆入会月おめでとうございます。

- ・ 佐藤 恭子会員 (1999. 3. 4 ご入会)
- ・ 浮田 収会員 (1999. 3. 4 ご入会)  
お世話になり19年、後に立つ事無くすみません
- ・ 山本 拓治会員 (2016. 3. 3 ご入会)



崇徳学園 I A C 募金

3月分

石丸 博昭・松岡 與吉・奥芝 隆  
岡本 忠文・谷 勝美

合計 5,000円  
総合計 47,000円

2018年3月29日(木) 第881回  
3階「安芸の間」

会長時間



皆さんこんにちは、どうぞごゆっくりお過ごしいただきたいと思います。

今日は、カープで活躍された山崎隆造さんとRCCスポーツ部長の上田俊治さんにお越しいただいております。実は山崎さんは崇徳高校の後輩でして、私とは全然違いますが、崇徳高校野球部がもっと強くなってほしいという思いは一緒であります。甲子園では熱い戦いが続いています。崇徳高校野球部の出場にも山崎さんお力をおかし頂けるものと期待いたしております。本日はお話を楽しみにしていますので、よろしくお願いたします。

さて、オリンピック、パラリンピックも終わり、少し静かになったように思われますが、その間、将棋の藤井6段、テニスの坂本選手の活躍が明るいニュースとして、報道されております。更なる飛躍を期待したいと思います。また国会では毎日のように、森友問題が報道されていますが、他にも報道すべきニュースは無いのかとの声を耳にいたします。そして広島市議会も色々ございますが、26日に予算特別委員会、また27日に本会議が終わり、30年度1兆2,141億円余りの予算が承認されたところでございます。

先日広島市こども療育センターの卒園式に、石丸さん、西丸さん、道垣内さんと出席してきました。保育園から高校までの卒園式、卒業式にも出席いたしますが、広い意味で感動したのと同時に、小学部での活躍を期待したいと思います。RCの活動として色々な施設への貢献をしてゆかねばと改めて感じた式でもございました。これからも皆さん方のご理解をお願いいたしまして、会長時間とさせていただきます。

「今年のカープを占う」  
RCCプロ野球解説者  
山崎 隆造 様



わたしは生まれも育ちも広島、そして偶然広島カープに入団、カープ一筋で来て、ユニフォームを脱いだ後も、RCCで野球解説者として好きな野球と関わっておられる、本当に幸せな人生だと思う。偶然というのは崇徳三年の時センバツに出場、優勝できたことでプロのスカウトの目に留まったからと思っているからです。

従って、私はカープしか語れません。2連覇を成し遂げたのですが、今活躍している選手はこの3~4年で見違えるほど力を付け、成長しました。

そして、空前のカープ人気、切符が手に入らない時代が来るなどわたしには想像できませんでした。

ここでプロ野球の解説者について説明しますと、全国区(キー局との契約)かローカル放送局との契約、それに放送についても年間契約か本数契約があります。私はRCCとの契約で本数制です。背番号1繋がり、前田智徳はキー局との年間契約です。これはえらい違いです。昨年はカープが日本シリーズ進まなかったのも、私にとっては減収です(笑)。

先ほどの紹介にもありましたが、最近はRCCのワイドやバラエティ番組などにも出ております。先日は「元就」に出て、風呂に入るシーンまでありました。私のキャラが少しは変わったかなと思っております。

さて、本題の「今年のカープ」です。まず、投打のバランスがよく、不動のメンバーで戦える強みがあります。キャンプでも2連覇の経験と自信が垣間見える、大人のキャンプだった。まず野手ですが、ことしもタナキクマルに誠也が元気で引っ張ってくれるでしょう。皆が率先垂範、リーダーシップも取れる。



本日のプログラム

「今年のカーブを占う」  
RCCプロ野球解説者  
山崎 隆造様

幹事報告

誠也が間に合うか、「？」が付いていたが、球団とトレーナーが開幕までの逆算で焦らず治療をおこない、間に合った。5番の松山までが不動。

6番以降が問題、開幕戦は中日の左の小笠原で来るので、6番エルドレッド、安部と来て曾澤、私は今年のキーマン曾澤とみている。格段にマスクを被るケースが増えてくる。投手を引っ張れるかどうか？

投手は昨年、大瀬良、藪田、岡田が2桁勝利、野村が9勝、ジョンソンが6勝。ところがオープン戦で藪田が結果を残していない。岡田は足にボールを当てている。が、昨年を実績だけで見ると他球団には脅威。

解説の長老、安仁屋さんに“安仁屋算”というのがあります。それによりますと野村=16勝、ジョンソン=15勝、大瀬良=14勝、岡田=15勝、藪田=15勝。ローテ入りする高橋昂也が5勝。先発、ロングリリーフができる九里が10勝。これを足すと90勝、それに中継ぎ陣で10勝、何と100勝になる！まあこれの7掛けで70勝というところでしょうか…。

143試合という長いシーズン、何が起こるか分かりませんが、実績だけは十二分にありません。

そこで順位予想です。

他の解説も上げてるように私も1位はカープ、対抗馬はDeNA、3位は若手育成の方針の金本監督でようやく力を付けてきた若手の活躍で阪神。4位は巨人、中継ぎ以降の投手陣が充実しているが、FAなどで獲ってきた選手が思うように活躍しないチーム。5位が故障者の多いヤクルト。投手陣が不安定。6位が中日、落合時代のベテランに頼り過ぎたツケが回ってきて、世代交代がまだできていない。

開幕戦はその中日をマツダスタジアムに迎える。最低でも2勝1敗、3連勝したいところ。先発小笠原に対してカーブは田中、菊池、丸、鈴木、松山、そして6番はファーストでエルドレッドだろう。小笠原に相性が良い。そして昨シーズン大ブレイクした安部、会沢。先発は野村、コントロール抜群の野村に期待して欲しい。



1. BOX配布物

- ・2018-19年度の会員名簿に伴う「名簿記載事項の確認」を配布しております。ご確認の上、お帰りの際に受付にご提出下さい。
- ・3月被選理事役員会議事録を配布しておりますので、ご一読ください。
- ・3月15日卓話資料「導体メソッド」2部を配布しております。
- ・2月分の個人別出席一覧表を配布しております。ご確認ください。

2. お知らせ

- ・台湾東部地震に対する義捐金について、広島安佐ロータリークラブから17,000円を寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。
- ・次週の例会は、「お花見夜間例会」となっております。  
ところ：わたる  
とき：4月5日(木)18:30~20:30  
お間違いのないよう、よろしくお願いいたします。

ニコニコ箱

¥3,000 累計¥447,000

☆八條会員

山崎さん、上田さん、本日はありがとうございます。お話を楽しみにしています。

☆三宅会員

山崎さん、今日の卓話「カーブを占う」楽しみにしています。RCC上田スポーツ部長も同席して頂きありがとうございます。

☆中村会員

本日、JR広島駅のekieがオープンしました。水車さんとむさしさんが出店されています。今回、水車さんのプランディングをさせて頂き、とてもいいお店ができたと思います。ぜひ、皆様、水車さんむさしさんへ足をお運び下さいませ。